

グローバル探究コースの魅力

グローバル探究コース 2年担任 本田環

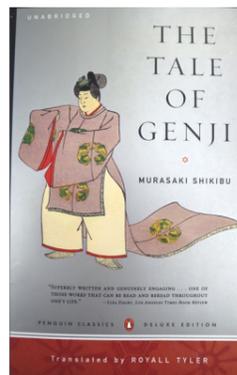
グローバル探究コース2年生の担任をしています。グローバルの生徒は、知的好奇心が旺盛で、授業中も活発に発言してくれるので、授業をするのがとても楽しいです。私の担当教科は国語ですが、「深い思考力」と「協働する力」の育成を目指し、生徒の主体的な活動を中心に授業を組み立てています。「質問されたことにしか答えない授業」や、「ジグソー法による、生徒同士で解説する授業」など、1時間中私がしゃべることとは、最近ほとんどありません。先生が黒板に書いたことを



本田環（ほんだたまき）教諭 国語科
グローバル探究コース創設に合わせて熊本高校から転任。一学期担任を任せられる。進路指導部。

きれいにノートに写して、それを覚えてテストを受けるのが勉強だと思っている人もいるかもしれませんが、それは本当の学力は身に付きません。「疑問を持つ」「自ら考える」「考えたことをアウトプット（他者に説明）する」という、本物の学びのエンジンに身に付けてほしいと思っています。ちなみに、私は大事なことを覚えて言わないこともありますが、最近は何も疑問に思いません。鋭い質問も出てきます。お互いの気づきや思考の深さに刺激を受けて、ますます伸びていくと期待しています。

みらい創造科の特色の一つが、クロスカリキュラム（教科横断的授業）です。2年生の国語の最大の山場は、日本が世界に誇る『源氏物語』ですが、千年前に作られたこの作品が、いかにその後の世界に影響を及ぼしたかを学ぶため、古典×数学「源氏香の組み合わせはいくつ？」と、古典×英語「『源氏物語』を英訳する」の二本のク



源氏物語（英語版）

ロスカリキュラムを実施しました。源氏香のときは、平安時代の人々が使っていたお香の香りに含まれて授業を行いました。英訳では、すでに世界中で読まれている代表的な英訳を見比べ、私自身作品の理解を深め、また「翻訳」の奥深さを学ぶことができました。グローバル独自の「国語探究」では、1・2年のグローバル探究コース合同チームをつくり、オリジナル作品を作っています。これまでにない新しい授業を考えるのが、私たちも楽しいですね。

グローバル探究コースは英語が得意でないとついていけない、と思ってしまう中学生もいるかもしれません。今の2年生も、入学時はそれほど英語が得意だったわけではありません。英検で言うと、準2級取

得者が3人、3級取得者が8人だけでした。ですが、イングリッシュキャンプや英語探究の授業を経て（朝課外は実施していません）、2年の2学期現在、準2級取得者は21人、うち8人は2級に合格しており、3学期に4名が準1級に挑戦します。環境は整っていますし、そこに自分の努力が加われば、英語力は高校入学後にどんどん伸びていきます。



源氏香の組み合わせを考える数学探究（国語探究とのクロスカリキュラム）



決勝戦（左が鹿本高校、右が熊本西高校）

百人一首かるた部

熊本県高等学校小倉百人一首かるた大会秋季大会

完全優勝

令和2年10月17日（土）熊本県教育会館において行われました2020年熊本県高等学校小倉百人一首競技かるた大会秋季大会において、本校百人一首かるた部が優勝を果たしました。ブロック毎の予選では、真和高校、尚綱高校、学園大付属高校を一敗もせず破り、決勝戦であった熊本西高校にも負けなしで完全優勝でした。



原賀・飯川・市川・長坂
佐野木・山崎・井上・川原

- 主将 井上（2年普通科菊鹿中出身）
- 副将 山崎（2年G探山鹿中出身）
- 三将 佐野木（2年普通科米野岳中出身）
- 四将 川原（2年普通科菊水中出身）
- 五将 原賀（2年普通科山鹿中出身）
- 六将 飯川（2年G探菊鹿中出身）
- 七将 市川（2年普通科菊鹿中出身）
- 八将 長坂（1年普通科山鹿中出身）

○指導者コメント

顧問 小森田由紀教諭

コロナ禍の影響を受け、県総文祭で行われる県予選大会や滋賀県で開催される全国選手権大会が中止となり、この大会は8ヶ月ぶりの大会となりました。団体戦の魅力は映画「ちはやふる」で観られる「お互いを応援しあう声かけ」ですが、コ

ロナ感染防止対策として、距離を置きながら、声を出さない個人戦のような大会になりました。

3年生の引退後、大きな大会参加の経験がない新チームで挑んだ今大会でしたが、緊張感の中、選手一人ひとりが最後の札まで集中し取ったお陰で、完全優勝をすることができました。仲間と自分の力を信じ、試合ができることに感謝しながら、試合を楽しみながら取っている部員の姿は感慨深いものでした。限られた環境で、文句一つも言わず精一杯練習してきた部員の頑張り、この試合結果に繋がったと思います。

まだまだ課題が多いチームですが、努力は裏切らないことを改めて認識し、来年度全国大会があることを願いながら、日々の練習を続けていきます。これからも応援の程よろしくお祈りします。

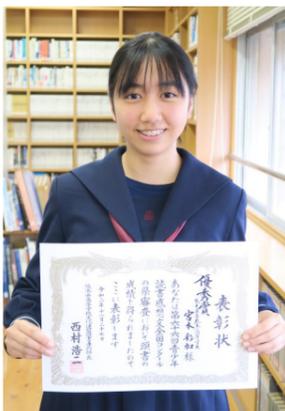
読書感想文全国コンクール県審査優秀賞

「自分だけの人生」

宮本さん（2年 山鹿中出身）

第66回青少年読書感想文全国コンクールに2年生の宮本さんが「自分だけの人生」というタイトルで感想文を応募し、優秀賞を受賞しました。対象図書は「色さゆり著の『ピカソになれない私たち』（幻冬舎）。美大生が苦悩しながら芸術と向き合い、自分の道を見いだしていく作品です。指導した本田教諭は「登場人物の苦悩と成長に自分自身を重ね、素直に思いを表現しているところに好感が持てます。」との談。

感想文の一節を紹介します。
「たとえ、夢が叶わなかったとしても、何かに全力で取り組む過程が宝物であり、これこそが自分の人生を唯一無二と認識させてくれるものだと思う。」（感想文より）



受賞した宮本さん（山鹿中出身）